

日々の授業で十分大学に合格できるので、6年間通して部活動の練習に打ち込める

K・Y

東北大学 工学部 電気情報物理工学科 進学

日立市立 大久保小学校 卒業

茨中・高での学習は、日々の授業を大切にすれば十分ついていくことができます。もしつまづいてしまっても先生に気軽に質問することができ、先生方もとても熱心に答えてくださるので挽回することが可能です。夏休みや冬休みにも課外を取って苦手なところを補うこともでき、さらに得意なところは発展的な内容まで学ぶことが出来ました。茨高では毎年共通テスト後に希望者に向け特別編成の授業があります。集中して志望大学に合わせて対策が取れるので心強いです。結果として合格につながりました。

私は中高6年間水泳部に所属していました。水泳部での中学と高校の合同練習は中学時代の自分にとっては高校生の先輩への憧れと尊敬を抱く場であり、高校時代では最大で5つも離れた後輩たちを上手くまとめることの大変さを実感するものでしたが、とても貴重な経験でした。先輩、後輩問わず切磋琢磨し、最高の時間を過ごすことが出来た6年間でした。茨高では2年生の時に研修旅行に行きます。半年前から準備が始まり、行き先の国をとことん調べて事前レポートや班別行動の行動計画を立てます。現地学生との交流やホームステイもあって、とても楽しい思い出です。

茨中・茨高の良いところは日々の授業で十分大学に合格できる力が身につくところです。それゆえ塾や予備校に通う必要が無く、高校受験の心配も要らないので、中学1年から6年間通して部活動の練習に打ち込めます。種類が豊富な課外は自由に取ることができるので、さらに普段の学習が充実すると思います。また茨中では体育祭、茨高では文化祭が毎年開催されるとも良いところです。

大学進学後は茨中・茨高で学んだことを大学での基礎とし、学びを深めていきたいと考えています。大学では情報工学を学び現代社会の問題解決に貢献したいです。